

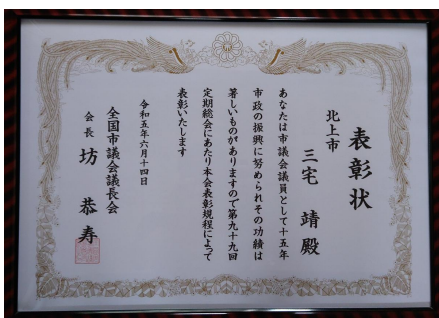
三宅やすし後援会通信 風 かせ 第60号

目次

- トピックス……………1
- 第286回6月通常会議……………2
- 議会のトピックス……………3
- 主な活動……………4
- 市政報告・
出前講座のお知らせ……………4



代表質問する三宅やすし



全国市議会議長会15年勤続表彰

市議会YouTube
三宅靖の質問



YouTube 三宅靖

検索

◆トピックス～ 会報発刊60号と勤続15年表彰 三宅やすし

後援会通信が今回で第60号となり、感慨もひとしおです。2008年市議会議員に初当選して以来16年。この度、全国市議会議長会から15年勤続表彰をいただきました。これも偏に支えてくださった皆様のお陰だと、心より感謝申し上げます。

任期は残すところ9ヶ月弱となりましたが、5期目に向けて準備していきたいと思っておりますので、引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

◆トピックス2～新市長の市政方針演述

4月の市長選挙で「八重樫浩文」新市長が誕生しました。臨時議会は2回開催されましたが、定例会としては、第286回6月通常会議が最初の本格的な議会となり、冒頭に新市長が市政方針を述べました。

選挙の折から、高橋敏彦市政を引き継いでいくという事を訴えられていましたので、市政方針の内容も、ほぼ前市長の路線を踏襲する内容でした。ただ、少し気になったのは「あじさい都市」という言葉が一度も発せられなかった事です。「あじさい」という言葉は、故・高橋盛吉元市長が平成10年に出版された「きたかみの瀬音」という本の中で『(旧三市町村合併にあたり) あじさいは小さな花がそれぞれの色彩をもっており、それらが集まって大輪の花となっています。新市も地域地域の歴史や努力を大事にしなが、全体として大きく発展しようということです。』と記載されております。前市長も、ここからあじさい都市という構想を練られたものと推察されますので、この点について、どうお考えなのかと思っておりましたが、代表質問の答弁の中で「あじさい都市については、更に深化させていきたい」と述べられたので、安心しました。

また、代表質問・一般質問への答弁を今回初めて経験されたようですが、真面目な性格を表すように、丁寧で慎重な答弁でありました。回を重ねると更に自信を持って答弁されるのではないかと思います。

いずれにせよ、市長側も議会側も、北上市を良くしたいという想いは同じ訳ですが、政策に正解はありませんので、市長側から提案された政策に対して、何でも賛成・反対するのではなく、議論を重ね、より良い街づくりの為の政策となるよう、努力していきたいと考えております。

第286回 6月通常会議

三宅やすしは6月議会において代表質問を行いました。その内容の一部を紹介します。

「ひと」みらいに輝く、未来を創る人づくり

- Q 不登校も含めた「ひきこもり支援策」は。
- A R3にひきこもりネットワーク協議会を設立し、常設の居場所を設置した。家族支援を含めた不登校児童生徒だけではなく、全世代のひきこもり支援を実施しており、更に充実を図りたい。

「なりわい」力強い地域経済の創出

- Q 地域経済活性化としてのキャッシュレス決済は複数の決済手段を検討すべきでは。
- A 4回目となるが、迅速に実施したい事と、複数サービスの導入には相当な日数とコストが掛かる為、3回目迄と同様に1社のみとしたい。
- Q 若年層の流出防止策としての大学設置検討も必要だが、奨学金返済免除制度の拡充は。特に、就職先の企業へも返済額補填を依頼してみてもどうか。
- A 現状の「地元定住支援奨学金返還減免制度」について、県と同様に雇用した企業にも負担していただく事は、検討していなかったが、流出防止策としての奨学金返済減免などだけではなく、他の手法も含めて課題としたい。

「くらし」生きる喜びと生涯安心のくらし

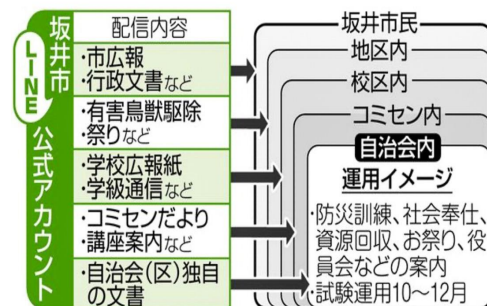
- Q 「自治会」「行政区」は条例で明確な定義がされていない。「地域づくり組織」との位置づけも不明確であり、自治基本条例や地域づくり組織条例は見直さないのか。
- A 各地域で、大きさや役割もバラバラであり、整理していく必要は感じている。
- Q 市広報の配布や自治会の回覧などに デジタル回覧板を導入して、各自治会の負担軽減を図ってはどうか。
- A 市広報は、行政情報を確実に届けたいという事で全戸配布している。配布物などは各地域でも様々あり、手渡ししていく事自体が課題なのか、という点から検討していきたい。
- Q 市内16地区を知らない市職員が増えている。例えば、市職員1人につき、人口減少7地区のうち1地区と、更にもう1地区に対して、サポーター登録し、その地区の交流センターだより等を確実に読んでもらうようにして、関心を持たせる事はできないか。
- A 現在は、全職員に全地区の交流センターだよりを配信している。提案された内容については、検討してみたい。

地元定住支援奨学金返還減免制度

減免額

年間返還額の2分の1（上限：貸与総額の20分の1）

北上市に定住すると減免される奨学金制度だが、全額ではなく1/20迄と少ない



福井県坂戸市で導入された
LINEを使った自治会DX
「自治会サポ！」
回覧板や市の広報もデジタル配布

議会のトピックス

今回の一般会計補正予算(第3号)には、「モバイルクリニック」本格実施の費用が計上されていましたが、無駄が多い事等から修正案が出されましたが、否決されました。

モバイルクリニック事業について

「モバイルクリニック事業」とは、長野県伊那市で初めて導入された事業で、携帯型心電図やモバイルエコー検査機器などを搭載した専用車両が、看護師と一緒に患者の自宅を訪問し、車内でビデオ通話等を使用してオンライン診療を行う新しい医療提供の形態です。

北上市でも、令和4年度に実証実験を行い、令和5年度から本格実施しようとしたものです。

この事業そのものは、医療機関まで遠い地区(北上市16地区の内8地区が無医地域)からの通院負担の軽減などの意味で導入が検討されたもので、手法の一つとしては有効だと思います。

しかし、まずコストが掛かりすぎます。令和5年度の補正予算では、約1,800万円の専用車両の購入費を含め、約5,000万円弱の予算となります。本格実施が令和6年1月からの予定で、1日に4人程度の診察をした場合、車両購入費を除いても1回の診察コストは13万円にもなります。令和6年度は、年間延べ1,000人の診察が可能であり、1回のコストは3万円程度との事ですが、それでも高すぎます。

伊那市の場合、10ヶ所の医療機関が参加し、それぞれの患者からの予約をAI(人工知能)が処理し、効率よく巡回できるルートを専用車両のドライバーに伝える仕組みです。参加医療機関も多い事から、この仕組みが上手く機能しているようです。

しかし、北上市の場合、北上済生会病院しか参加しておらず、巡回は午前2人、午後2人の予定、との事で、この巡回ルートにAI(人工知能)の仕組みは明らかに過剰設備です。

特に、伊那市の場合、患者の移動の軽減の他に、訪問診療していた医師達の負担軽減も図る事を目的にしており、訪問診療の為に割いた移動時間を外来患者に向ける事が出来るようになり、全体的にも受診できる患者数が増えています。

ところが、北上市の場合、訪問診療を実施している医師に協力を求めてはならず、かえってオンライン診察を行う為に、別の外来患者を待たせる事になる、という弊害も懸念されます。

更には、北上市の場合、慢性疾患で重症化していない患者のみが対象ですので、緊急性の高い患者などには対応しない為、本来の機動性を活かせない仕組みとなります。

せっかくの先進性ある医療システムであるにも関わらず、北上市では活かしきれた事業内容となっていない為、一旦白紙に戻しより良い内容に再検討してもらう為、修正案が出されましたが、残念ながら賛成少数で否決されました。



オンライン診療機器を
搭載した専用車両
(長野県伊那市の車両)



R4の実証実験の様子
(北上市)

三宅やすしの主な活動 [太字が議会関係]

4月10日 各派代表者会議	5月16日 会派例会	6月6日 議会全員協議会
13日 総務常任委員会	17-18日 自治体総合フェア2023[東京]	7-8日 市民と議会をつなぐ会
14日 後援会通信 No.59発行	22日 各派代表者会議	9日 第286回6月通常会議[初日]
16日 北上市長・市議会補選告示	24日 南小鉢 [°] -ツ文化振興会役員会	10日 後援会事務局会議
21日 総務常任委員会	25日 議会全員協議会	12日 総務常任委員会
〃 相去自治協代議員会	〃 川岸商店会総会	19-22日 代表質問・一般質問
23日 黒沢尻15区総会	24日 代表質問調整会議	27日 議会運営委員会・全協
29日 北上市消防演習	〃 各派代表者会議	29日 6月通常会議[最終日]
30日 北上和賀地区戦没者追悼式	28日 相去地区境塚愛護会総会	30日 全協・総務常任委員会
5月8日 議会運営委員会・代表者会議	〃 第4回次世代と語る会[会派]	〃 岩手中部広域組合臨時議会
〃 川岸商店会会計監査・役員会	29日 会派例会	7月2日 北上 [°] 初講演会
10日 第285回5月臨時会議	31日 南小鉢 [°] -ツ文化振興会総会	5-6日 地方議会サミット2023[東京]
〃 議会全員協議会	6月1日 全協・代表者会議	9日 三宅やすし後援会総会
12日 北上 [°] 初協会理事会	〃 南中学区学校運営協議会	15日 市民と議会をつなぐ会



0120-00-3268
0197-63-2200



☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしの市政報告は、パワーポイント(スライド)を使って説明し、大変わかりやすいと好評です。各種集会などへ出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。

※開催は新型コロナウイルス禍の終息等が見通せてからとさせていただきます。

- 皆様のご意見をお待ちしております。下記あてにFAX、メール等でお寄せください。(電話は留守電となっています) また、三宅やすしが制作、運営しているホームページでは活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設
「社会福祉法人自立更生会
北上アビリティセンター」
にて、ダイレクト印刷しています。
北上市二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

バックナンバーの在庫については後援会へ

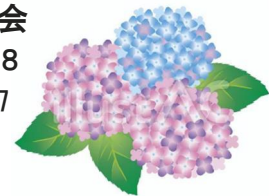
北上市議会議員 三宅やすし後援会

〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28

電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227

Email miyake12@gmail.com

URL <https://www.miyake12.com/>



三宅やすし後援会入会申込書

三宅やすし後援会では会員を募集しております。
お知り合いの方など ご紹介ください。会費は無料です。

ふりがな 氏名	住所	電話番号	性別	生年月日
	〒		男・女	
	〒		男・女	